

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成24年12月6日(2012.12.6)

【公開番号】特開2011-102015(P2011-102015A)

【公開日】平成23年5月26日(2011.5.26)

【年通号数】公開・登録公報2011-021

【出願番号】特願2009-258620(P2009-258620)

【国際特許分類】

B 4 1 J 11/70 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 11/70

【手続補正書】

【提出日】平成24年10月17日(2012.10.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

プリンター本体に開閉可能に取り付けられる開閉蓋と、
前記プリンター本体に搭載される固定刃と、
前記固定刃に対して前記開閉蓋の開き側の位置で、前記開閉蓋に搭載される可動刃と、
前記固定刃を前記開閉蓋の開き側に向けて付勢する付勢部材と、
前記プリンター本体における前記固定刃よりも前記開閉蓋の開き側の位置に搭載される
固定刃覆い部材と、を有し、
前記開閉蓋が閉じられた状態で、前記固定刃は、前記付勢部材によって前記可動刃に押し付けられた切断待機位置に保持され、
前記開閉蓋が開くと、前記付勢部材によって前記固定刃の刃先が前記固定刃覆い部材によって覆い隠される隠れ位置に前記固定刃は、変位することを特徴とするカッター付きプリンター。

【請求項 2】

前記開閉蓋が閉じた状態で、前記固定刃および前記可動刃の間を通して送り出される記録紙を案内する記録紙案内部材を有し、
前記記録紙案内部材は、前記固定刃覆い部材であり、
前記隠れ位置にある前記固定刃の刃先は、前記記録紙案内部材の記録紙案内面から後退した位置にある請求項 1 に記載のカッター付きプリンター。

【請求項 3】

前記固定刃は、前記固定刃の刃先とは反対側の端部を中心として前記開閉蓋の開き方向に回動可能な状態で前記プリンター本体に搭載され、
前記開閉蓋が閉じられた状態で、前記固定刃の刃先の刃筋方向の端部が、前記可動刃の刃先の刃筋方向の端部によって前記開閉蓋の閉じ方向に押し付けられる請求項 2 に記載のカッター付きプリンター。

【請求項 4】

ロール紙を収納するロール紙収納部を有し、
前記開閉蓋は、前記ロール紙収納部を開閉する開閉蓋であり、
前記開閉蓋を開くと、前記ロール紙収納部から前記固定刃および前記可動刃による記録紙切断位置を経由する記録紙搬送経路が開放状態に切り替わる請求項 1 ないし 3 のいずれ

か 1 項に記載のカッター付きプリンター。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記課題を解決するために、本発明のカッター付きプリンターは、
プリンター本体に開閉可能に取り付けられる開閉蓋と、
前記プリンター本体に搭載される固定刃と、
前記固定刃に対して前記開閉蓋の開き側の位置で、前記開閉蓋に搭載される可動刃と、
前記固定刃を前記開閉蓋の開き側に向けて付勢している付勢部材と、
前記プリンター本体における前記固定刃よりも前記開閉蓋の開き側の位置に搭載される
固定刃覆い部材と、を有し、

前記開閉蓋が閉じられた状態では、前記固定刃は、前記付勢部材によって前記可動刃に
押し付けられた切断待機位置に保持され、

前記開閉蓋が開くと、前記付勢部材によって前記固定刃の刃先が前記固定刃覆い部材に
よって覆い隠される隠れ位置に前記固定刃は、変位することを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明において、前記開閉蓋が閉じた状態で、前記固定刃および前記可動刃の間を通っ
て送り出される記録紙を案内する記録紙案内部材を有し、前記記録紙案内部材は、前記固
定刃覆い部材であり、前記隠れ位置にある前記固定刃の刃先は、前記記録紙案内部材の記
録紙案内面から後退した位置にあることが望ましい。このようにすれば、記録紙案内部材
を固定刃覆い部材として利用できるのも、更に、部品点数の増加を抑えることができる。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明において、固定刃を切断待機位置に保持するためには、前記固定刃は、前記固定
刃の刃先とは反対側の端部を中心として前記開閉蓋の開き方向に回動可能な状態で前記プ
リンター本体に搭載され、前記開閉蓋が閉じられた状態で、前記固定刃の刃先の刃筋方向
の端部が、前記可動刃の刃先の刃筋方向の端部によって前記開閉蓋の閉じ方向に押し付け
られることが望ましい。